

那覇西ロータリークラブ

国際ローター-2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2022年12月14日 週報 第2670号



イマジジン ロータリー

那覇西ロータリークラブ年間テーマ

「クラブ活動を活発にする」

四つのテスト

- | | |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 真実かどうか | 本日のプログラム |
| 2. みんなに公平か | 12月14日(水) |
| 3. 好意と友情を
深めるか | ・点鐘 |
| 4. みんなの為に
なるかどうか | ・ロータリーソング
我等の生業
・副会長報告
・幹事報告 |

例会報告

第2791回(2022年12月7日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
52名	31名	19名	62%	55%

欠席会員

松島、上原、大城(博)、儀部、宮内、福重、久保渡慶次、三浦、照屋(俊)、城間(巖)、城間(一)石垣、龍、照屋(紀) 関根、佐久本、高平、石川(元) 会員

ビジター

新城恵子(ガバナー補佐代行)

山里 将(地区代表幹事)

ゲスト

ドアン・ゴク・サーン(米山奨学生)

高江洲 香(那覇西奨学生)

松田帆夏()

副会長: 大嶺 香・中村 敦

幹事: 小林 充

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL: 861-7824 FAX: 861-7825



ニコニコBOX

合計¥2,000 累計¥162,000

大城純市 故大庭会長が天国から我々を見守ってくれていることを確信してロータリー活動を積極的に進めて行きましょう!

副会長報告 大嶺 香

- ・本日は大庭会長との思い出を語らう会にしたい



・大庭会長は2012年に入会。私も同じ年に入会している。同じ若手という位置づけと歳がしかかったこともあり、よく相談し合っていた。大庭会長から「お互いに無理をし過ぎず頑張っていこう」と言ってもらって安心したことを覚えている。

・43歳の若さで大庭学園の理事長に就任。県専修学校、各種学校協会の会長も務め、人材の育成、介護福祉・保育士の地位向上・発展のためにご尽力されていた。

・ロータリーでは2012～2013年度、2013～2014年度に理事とクラブ委員長 2014年～2015年度インターアクト委員長、2019年～2020年度にクラブ幹事、ローターアクト委員、2020年～2021年度に副会長、2021年～2022年度に会長エレクト・分区幹事、2022年～2023年度クラブ会長などクラブ入会后12年間にすべて異なる委員会の委員長を務め、クラブ幹事、分区幹事、役員など数々の要職を歴任しながらも常に謙虚でごらない姿は大庭会長のお人柄を表してた。

・私が会長を務めていた2017年～2018年度に鹿児島中央RCと一緒にいる高校生交流事業で一緒に鹿児島に行く機会があったが、私がどうしても例会に間にあわず急ぎよ当時の大庭会員が会長代理の挨拶をおこなった際に、趣旨や目的をしっかりと話されたと聞いた。後ほど謝罪をしたところ、逆に会長の大変な責務に対し慰労の言葉をもらったことを覚えている。

・今年度はガバナーの公式訪問が早々にあり、ポリオ、地区・分区活動が多かったので忙しくしていたが、ようやく落ち着いてきていよいよ大庭カラーを發揮されるその矢先にこのような訃報が入り残念でなりません。

・大庭会長が今年度クラブ方針として掲げたクラブ活動を活発にするのを実現できるようこれから会員同士が協力して那覇西RCを盛り上げていくことを大庭会長も望んでいると思います。

大庭会長安らかに眠りください。そして彼方から私たちの成すところをお守りください。

幹事報告 小林 充



・大庭会長は11月23日（水）に発熱があり体調崩していたそうです。11月26日（土）の朝、急性循環不全でお亡くなりなられました。

・大庭会長とは福祉資格の関係で仕事上でもお付き合いをさせてもらっていた。

・本当にいつも優しく笑顔だった。

・いつも前掛かりな自分を「まあまあと」言いながらアドバイスをもらっていた。

・地区大会時に東京で飲んだ時の話はよく覚えている。

・大庭会長の想いであったクラブの活性化をメインに各委員長主体で色々な活動を実施していきたいと思います。

・次週夜間例会は通常例会へ変更します。

・12/21の最終例会で年次総会を開催します。

ガバナー補佐代行 新城恵子

・田畑ガバナー補佐が声帯の全摘出をされたことにより直前ガバナー補佐であった自分がガバナー補佐代行をさせていただきます。

・大庭会長とは昨年ガバナー補佐をしていた際に分区のガバナー補佐業務と一緒にいた。

・告別式の際の弟さんの言葉が忘れられない。

・大庭会長がトップを務めていた沖縄専門学校・各種学校協会は若い世代の育成にとっても重要な役割を担っている。

那覇西RCも独自に奨学生を輩出している。

・大庭会長の「まあまあ」に何度も助けてもらった。

慶佐次直前会長

・大庭会長の会長挨拶が次第に大庭カラーになっていき、自分の言葉で上手に話されるなど思っていた矢先でした。

・大庭会長はいつもにこにこして、ピンポイントでの激論はあまりされずさらっと流される。1枚も2枚も上手だったなという思いと、話し方を学ばせてもらった。

・これから大庭年度をどのように運営していくかを、大庭会長が願うような過ごし方をしていきたいと思う。

石川会員

名幸会員

比嘉芳直会員

より追悼の言葉をいただきました。

奨学生挨拶

